

2007 年度海外留学プログラム 参加者アンケート

このアンケートに記載された情報は衣笠国際センター・BKC国際センターにて管理をし、今後のプログラム改善の参考にします。
また、前半4ページは、プログラムに関する情報提供に利用します。以上の目的以外には使用せず、成績評価にも影響しません。

プログラム： 海外スタディ CATプログラム 派遣先大学/機関

公開しても差し支えなければ、以下に氏名、学部、連絡先、回生、性別を記入してください。

氏名： _____ 学部/研究科 _____ インスティテュート

E-mail： _____ 回生 男・女

* 以下、回答は、該当するものに 印をつけ、記述はできるだけ具体的に記入してください。

1. 現地での講義について

内容・レベル、使用教材、テストについて：

環境にやさしい

1 週目：ガーデニング

2 週目：家作り（建築）

3 週目：排水

4 週目：(リニューアブル) エナジーについて学びました。

クラス数と受講人数（クラス分け方法） 本学以外の学生の参加：

コメントと次年度参加者へのアドバイス：

**上のようなことを勉強しておくとういでしょう。また、ある程度英語で会話できるとよいです。
向こうに行けばそのうち英語は何とかなる、と考えていると危ないです。**

現地研修語によるレポート・プレゼンテーションなど

取り組んだテーマ：

事前準備・現地でのリサーチ方法：

3人用オフィス、5人家族×2用の家、30人用の寮をそれぞれデザインする。

コメントと次年度参加者へのアドバイス：

早いうちに進めていきましょう。

2. フィールドトリップについて

行き先・行程について

フィールドトリップについてのコメントと次年度参加者へのアドバイス（携行品等）：

3. 現地の環境について

現地キャンパスについて

自習環境について：

田舎で自然にあふれています。

夏ですがかなり冷え込みます。日本の11月ぐらいの服装を持っていきましょう。

その他の施設・設備についてコメントと次年度参加者へのアドバイス：

CATには環境やエネルギーに関する展示がいっぱいあるので見て回ると面白いです。

住居について(当てはまるものに○)

- ・寮 or ホームステイ or その他(普通の一軒家みたいなところ)
- ・食事は? : 自炊 or 食堂 or 外食 or その他()
- ・食費は? : プログラム費用に含む(食) or 別途実費負担

- ・寝室は? : a. 1人部屋 b. 相部屋(名でシェア ルームメイトは立命館生 or 現地学生 or その他)
- ・共有施設は? : a. キッチン b. トイレ c. シャワー d. 無し(すべて自分/ルームメイト専用)
- ・洗濯は? : ランドリー(有) or 無 洗濯機の使用 可 or 不可 or 洗濯してくれた
- ・家族構成 or 寮の住人の構成は? : 2つ家があって男3人、女3人に分かれて生活しました。
- ・寮 or ホームステイについてのコメントと次年度参加者へのアドバイス：

CATにはいくつかの宿泊地があるようで、それによりかなり環境が変わってきます。

事前に確認できれば確認しておいたほうが良いと思います。

<2 箇所以上に滞在した場合は、上欄と同じ内容を他の箇所について記入>

パソコン・インターネット環境について(当てはまるものに)

- ・パソコン利用場所は? : 大学(約__台あり) or ホームステイ先・寮 or その他()
 - ・ノートパソコンを日本から持参しましたか? : 持参した or 持参しなかった
 - ・インターネットへのアクセスは? : 自室から可能 or 一定の場所から可能() or 不可能
 - ・日本語ソフトは? : 読める or 入力できる or 読み・入力ともに可能 or どちらも不可能
- その他気付いた点と次年度参加者へのアドバイス：

4. 現地学生・スタッフとの交流イベント等について

内容：

スタッフの家に招かれたり、バーに飲みに行ったりしました。

次年度参加者へのアドバイス(あらかじめ用意したほうがよいもの、服装・靴など)：

汚れてもよい服装、靴があるとよいです。

5. 事前学習について

事前に学習しておいてよかったこと

事前に学習しておけばよかったと思うこと

6. その他

今回のプログラム費用以外に、現地で使った費用はいくら位ですか？

約 8~90000 円 または 現地通貨で くらい

持参したお金：100000 円相当（十分だった or 不十分だった）

主にお金はどのように持参しましたか？（複数回答可）

- a. 現金 b. トラベラーズチェック c. クレジットカードを利用 d. 国際キャッシュカードを利用
e. その他（ ）

お金・現地物価についてのコメント

物価は高く、日本の大体2～2.5倍ぐらいです。

持参したほうが良いもの、不要なものがあれば教えてください。

必要なもの

不必要なもの

実際にプログラムを体験しての全体の感想や、来年度参加者へのアドバイス、メッセージ等記入してください。

とにかく、緑にあふれていてきれいなところでした。道端のブラックベリーを採って食べたのはいい思い出です。そんなところだからなのか、スタッフのたちはみんな優しく親切に接してくれました。講義ではどれだけ人間が自然環境に与える影響を減らすかというコンセプトのもと、ガーデニングや建築、排水、エナジーの大きく分けて4つの方法について学びました。どんな方法で家を建てれば環境への被害を抑えられるか、化石燃料の枯渇にあたり、これからエネルギー問題をどう解決するのかなど、大変有意義なものでした。また、単なる講義だけではなく、実際に壁の原型を作ってみたり、またフィールドトリップで発電所を見学したりと、普段私たちが生活している中ではなかなかできないことを体験できたことは、とてもよかったと思います。また一方で、環境というものを身近なものとして考えられるようにもなったと思います。例えばゴミは分別するだとか、買い物袋を使うとか、そういう小さなことだけど、自分ができることを積極的にやろうとする心がじつは大切なのかなと今思っています。

環境やエネルギーに興味がある人は参加してみてもはどうでしょうか。

今後、募集説明会や事前ガイダンス、留学フェアなどを行う場合に、協力（体験談を話してもらうなど）をお願いする際、協力をお願いしますか。

協力してもよい 協力できない

7. 写真提供のお願い

プログラム紹介のための写真の提供をお願いします。写真をこのページに添付するか、データを持参して衣笠国際センター・BKC国際センター窓口に申し出てください。